

三井寺拝観と観察・大津歴史博物館見学会

*日 時： 11月28日（金）

*集合場所： JR 膳所 改札口

*行程： 全員そろって京阪三井寺駅→第一疎水→三尾神社→三井寺拝観と自然観察
昼食→大津歴史博物館見学→京阪大津市役所前駅解散→JR 膳所

*参加者： 17名（欠席4名）

*担当者： 大蔵 大川内

*作成者： 大川内 美恵子

仁王門



京阪三井寺駅から美しい景観を眺めながら第一疎水沿いに歩き始める。



琵琶湖疏水大津乗下船場



第1トンネル入口



扁額「気象萬千」



揮毫者：伊藤博文

※担当者から朝の挨拶。「今年最後の紅葉を満喫してください。」

「ウサギの神社」として有名な三尾神社。境内には兎の置物や彫刻が数多い。「卯年生まれの守護神」。



三井寺（園城寺）「ユネスコ・世界の記憶」に登録決定。本堂。桃山時代を代表する名建築で、国宝に指定。



「三井の晩鐘」音色の美しさから「天下の三名鐘」と呼ばれる。鐘をつくのはだれ？ くじ引きでドキドキ。

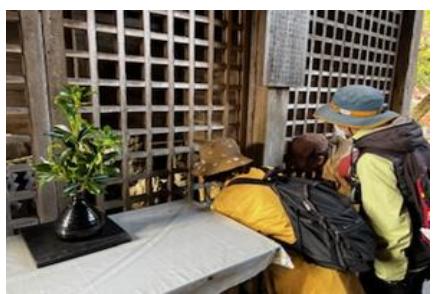


「当たった～！」

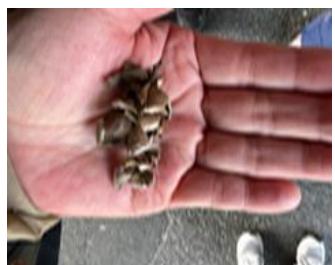
インプレ科を代表して鐘をついていただきました。【ゴォ～ン♪】



「關伽井」天智・天武・持統の三帝が産湯に用いたことが「三井」寺という名前の由来。靈泉の音「聞こえる？」



何故お寺に孔雀？ ↓役行者が呪文を唱えて孔雀に乗って靈山へ飛び去られたという由来。ツブラジイ (コジイ)



シロバイ



ネジキ



果実



弁慶が比叡山まで引き摺り上げたが“帰りたい”と言うので怒って投げ捨てたと伝えられる。三重塔は重要文化財。





大津はそろばん発祥の地。大津市街を一望できる展望台に琵琶湖が眼下に広がる。歴史情緒あふれる道程だった。



昼食は「レストラン風月」で。名物「長寿蕎麦」を注文する人が多かった。 打ち合わせ。



「大津市歴史博物館」大津の歴史と文化を映像や模型でわかりやすく紹介。歌川広重の近江八景などの展示も。



田尻さんのインプリ「ヒノキの葉っぱ」。

解散。紅葉と古い歴史を感じた三井寺でした。

